

2019年4月15日

各位

オリックス株式会社

第3回「オリックス 働くパパママ川柳」入賞作品決定 大賞「10連休 預け先無し 金も無し」

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、第3回「オリックス 働くパパママ川柳」の入賞作品（19作品）を決定しましたので、お知らせします。

オリックスは2019年1月11日から2月12日まで、働きながら子育てに奮闘するパパとママの日常をテーマとする第3回「オリックス 働くパパママ川柳」を公募しました。今回より「じいじばあば目線賞」を新設したことから、3世代での子育てに奮闘している作品など、日本全国にお住まいの幅広い世代の皆さまから、約1カ月間で5万4,261句の作品をご応募いただきました。

第3回は、尾藤 川柳氏（川柳公論社 主宰）、田中 裕二氏（タレント「爆笑問題」）、浜田 敬子氏（Business Insider Japan 統括編集長）に特別審査員としてご参加いただき、厳正な選考を行った結果、入賞作品が決定しました。大賞には、今年ならではの「10連休」というフレーズで時代を映し、働くパパとママの世相に対するリアルな心情をうまく取り入れながらも、ユーモラスに伝える一句が選ばれました。

「オリックス 働くパパママ川柳」は、多様な視点から生まれた応募作品を通して、仕事や家族との向き合い方について前向きに考えるきっかけを、これからも提供していきます。



◆受賞作品

大賞 (1句)

賞金：20万円

副賞：オリックスグループが運営する4施設から選べる「1泊2食付きホテル宿泊券（1組2名様分）」

10連休 預け先無し 金も無し みんなママ(36歳・女性/長崎県)

パパ目線賞 (3 句)

賞品：「アイロボット 床拭きロボット ブラーバ 380j」

お尻拭き 社では上司の尻拭い SK かびさん (38 歳・男性／神奈川県)

こどもたち パパで遊んで ママで寝る だんな (31 歳・男性／神奈川県)

テレワーク 親子で参加 web 会議 さすけ (40 歳・男性／東京都)

ママ目線賞 (3 句)

賞品：「Dyson Supersonic Ionic ヘアードライヤー」

「ママ元気？」 AI しのぐ 感知力 とるまりん (30 歳・女性／新潟県)

繁忙期 麺・麺・丼・丼・麺・丼・丼 高知ぜよ (40 歳・女性／高知県)

育休を取った旦那に 手が掛かる てんとうむし (35 歳・女性／東京都)

子ども目線賞 (1 句)

賞品：「ブルーノ ホットプレート (グランデサイズ)」

お年玉 買いたいものは パパの時間 姫 (9 歳・女性／東京都)

じいじばあば目線賞 (1 句)

賞品：「サーモス 真空保温調理器 シヤトルシェフ (2.8L)」

いだてんか 保育所向かう 嫁の足 セイちゃん (70 歳・女性／大阪府)

優秀賞 (10 句)

賞品：「Amazon ギフト券 1 万円分」

お疲れさま AI だけが 誉めてくれ レインボーパパ (46 歳・男性／和歌山県)

アロマより 癒されるのは 子の匂い 怪傑もぐり 33 世 (48 歳・男性／神奈川県)

静けさや やっと眠った 天使撮る パパパ (36 歳・男性／神奈川県)

インフルよ せめてママだけ 避けてくれ こうちゃんかいくん (42 歳・女性／千葉県)

「起きなさい!」 子に言う振りで 実はパパ しょこちん (27 歳・女性／愛知県)

ポイポイと 靴落とす君 シンデレラ ママ鉄 (30 歳・女性／大阪府)

たまにはね 家事の有休 使いたい ヒリー (28 歳・女性／神奈川県)

100 年を 孫とローンと 同居する 春爺 (77 歳・男性／静岡県)

孫育て 昭和の知恵も 遠くなり ミーコばあ (78 歳・女性／岩手県)

5 年生 ぼくもはたらく かぞくです ユウキ (11 歳・男性／福岡県)

※このほか、「オリックス 働くパパママ川柳」ウェブサイト (<http://t.asahi.com/os2019>) には、全入賞作品 (19 作品) に加え、個性豊かな佳作 20 作品などを掲載しています。

◆特別審査員のメッセージ



尾藤 川柳氏 (川柳公論社 主宰)

「10 連休」などのフレーズに、時代が反映されていると感じました。そして、回を重ねるごとに素直な心情が読み取れる作品が増えてきています。川柳にはいろいろなアプローチがありますが、実感や本音が込められた作品には力があります。「オリックス 働くパパママ川柳」を通じて川柳の 17 音の世界を、これからも多くの人に楽しんでほしいです。



田中 裕二氏 (タレント「爆笑問題」)

自虐や皮肉が生む笑い、ささやかな幸せがもたらす家族の温もりなど、バラエティー豊かな作品が多数寄せられました。共感できる作品がたくさんあり、多様な働き方についても知ることができ、気づきを得る機会にもなりました。家族と一緒に楽しみながら、作品を振り返りたいと思います。



浜田 敬子氏 (Business Insider Japan 統括編集長)

今年はパパの育児参加が具体的に思い浮かぶような作品が増えたように感じます。共働きも少しずつ変わってきているという印象を受けました。また、日々の不満や罪悪感を上手に笑いに変えている作品も目立ちました。川柳には前向きになるパワーがあります。多忙な毎日を送っている働くパパママはぜひ、入賞作品を読んで元気をもらってください。

◆「オリックス 働くパパママ川柳」概要

・テーマ

働きながらの子育ては、パパもママも朝から晩までフル稼働。慌ただしい毎日だからこそ生まれる感謝の気持ちや、笑いのネタ、ちょっとグチってみたいことを17音の川柳で自由に表現してください。

・応募方法

郵便はがき、インターネット (パソコン・スマートフォン)

・応募期間

2019年1月11日～2月12日

・選考

「オリックス 働くパパママ川柳」運営事務局、特別審査員

〈特別審査員〉

尾藤 川柳氏 (川柳公論社 主宰)

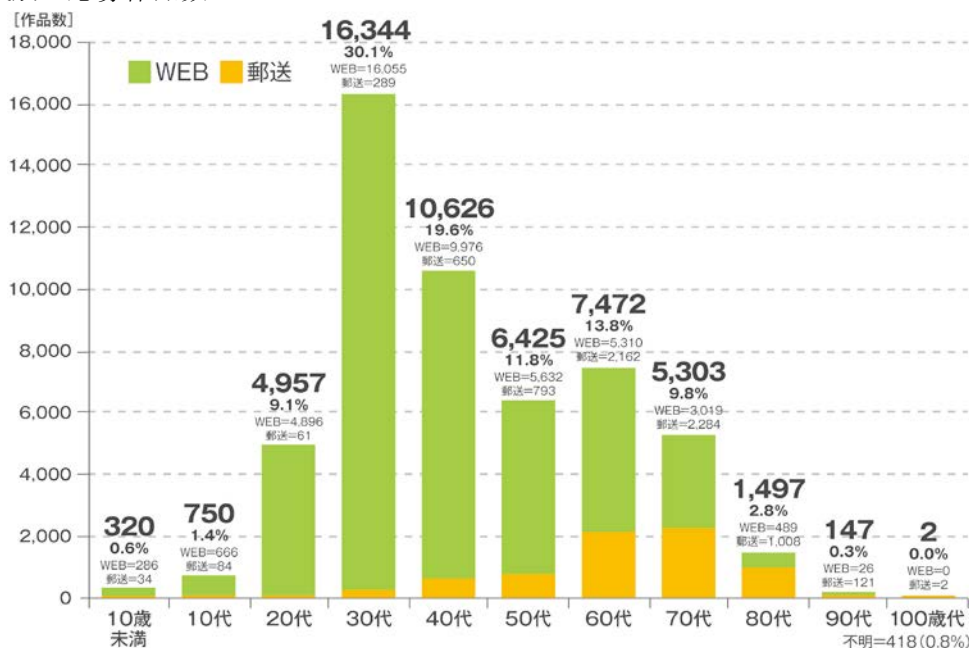
田中 裕二氏 (タレント「爆笑問題」)

浜田 敬子氏 (Business Insider Japan 統括編集長)

◆応募の傾向

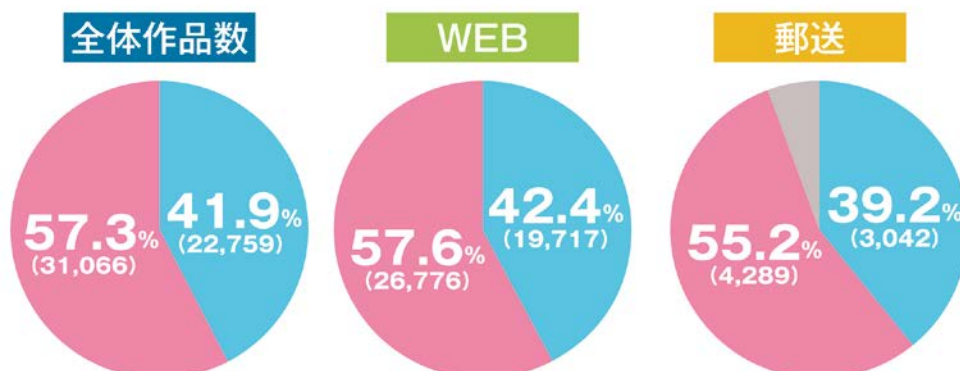
第3回「オリックス 働くパパママ川柳」には、5万4,261作品が寄せられました。特に総作品数のおよそ半数が30代と40代で、女性からの応募が約6割を占めています。また、今回より「じいじばあば目線賞」を新設したことで60代以上の方の応募も増加し、より幅広い世代の方々からご応募いただきました。

◆年代別の応募作品数



◆男女の応募作品数

■男性 ■女性 ■不明 ()内は作品数



以上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス株式会社グループ広報部 中村・大野・石井 TEL : 03-3435-3167

<「オリックス 働くパパママ川柳」ウェブサイト>

<http://t.asahi.com/os2019>